

大手研修専門会社が販売力強化を目的にネットワーク製品販売会社と提携

(株)富士通ラーニングメディア (株)兼松コンピューターシステムと業務提携

情報技術研修サービス分野において国内最大規模の株式会社富士通ラーニングメディア(代表取締役社長:金子 武彦、本社:東京都大田区)(以下FLM)は、SIソリューションサービスを提供する株式会社兼松コンピューターシステム(代表取締役社長:竹内政明、本社:東京都港区芝)(以下KCS)と、10月1日、研修サービスの販売業務を中心とした提携契約を締結しました。

これによりKCSは、従来の研修サービスメニューに加えて、新たにFLMが提供する約350コースと関連するサービスを、全国のKCS拠点を通じて販売いたします。10月1日より受付を開始し、品川インターシティにオープンしたFLM新研修センター「品川ラーニングセンター」を中心に全国のFLM拠点にて開催いたします。提携後は両社の得意分野を活かした総合的なサポート体制により、顧客ニーズに合わせた研修カリキュラムの企画・提案・実施を随時行っており、また、需要が高まりつつあるLinux関係の教育コースにつき、両社は、共同でカリキュラムの開発とその普及に努めます。

【両社の目的の合致による提携実現】

今回の業務提携は、競争が激化しているコンピュータソフトウェア業界において互いの技術・ノウハウを共有することにより、両社それぞれの売り上げ拡大を狙ったものです。ますます需要が高まる「情報技術研修サービス」を顧客サポートの中心として活用し、システム提案を優位に進めようとするソフトウェア開発会社と規模拡大を狙う研修サービス専門部門を持つ会社の方向性が合致し、今回の提携が実現いたしました。

■ 富士通ラーニングメディアの提携メリット

FLMIは、富士通/富士通顧客への情報技術研修サービス提供の他、新規ユーザーの獲得にも力を注いでいます。今回の提携は、兼松コンピューターシステムの顧客に対する研修サービスの提供と同時に同社の日常的営業活動からの新規顧客増加を柱に、国内最大規模の研修サービス専門会社としての地位を確立することを目的としています。販売力の強化を狙うFLMIは、今年3月ソフトウェア開発メーカーの富士ソフトABC(株)とも販売に関する契約を締結しています。

■ 兼松コンピューターシステムの提携メリット

兼松コンピューターシステムの教育部門は、メーカ公認の技術研修(ロータス、マイクロソフト、ノベル)を長年実施してきましたが、今回の提携により研修サービスメニューを大幅に増やし、広範な研修ニーズに対応していくことが可能になります。特に顧客ニーズの高いネットワーク、インターネット関連の高度なシステム開発技術やプロジェクト管理などのコースメニューを選択ができるようになる事は、主業務であるSIサービス事業においても付加価値を高め、顧客へのトータルサポート力を総合的に向上させることができます。

【提携内容】

(1)研修サービスの販売

- ・ 各々の得意分野を活かすことによりお互いを補完できるような研修サービスメニューを用意し販売していく。
- ・ FLMが開催している約350の研修サービスメニューを兼松コンピューターシステムが販売する。
- ・ 兼松コンピューターシステムの得意分野である開発系研修サービスをFLMが販売する。

(2) オーダーメイド研修メニューに対する相互支援

顧客ごとのニーズに合わせた特別研修サービスに関して、商談時から営業・企画・提案・実施などを相互支援し、質の高い研修サービスメニューを提供していくとともに付加価値をより向上させる。

(3) 研修カリキュラム強化に対する相互支援

新規研修サービスに対するカリキュラムの企画およびテキスト等の作成などをお互いの得意分野を活かして相互支援を行う。

(4) 講習会リソースの統合

両社の持つ研修サービスメニューを統合し、教室、機器、講師などのセミナーの準備や実施にかかるリソースの経費を軽減し効率化を図る。

●お客さまお問い合わせ先

株式会社兼松コンピューターシステム
エデュケーションセンター 中村
TEL: 03-5441-5192
[E-mail:snakamura@kcs.ne.jp](mailto:snakamura@kcs.ne.jp)
<http://www.kcs.ne.jp>

●報道関係お問い合わせ先

株式会社兼松コンピューターシステム
エデュケーションセンター 中村
TEL: 03-5441-5192
[E-mail:snakamura@kcs.ne.jp](mailto:snakamura@kcs.ne.jp)
<http://www.kcs.ne.jp>

株式会社富士通ラーニングメディア
広報担当富田
TEL: 03-3730-3175
tomita@flm.se.fujitsu.co.jp
<http://www.flm.co.jp>

添付資料

【カルデラ社からのコメント】

“The partnership created between Fujitsu Learning Media and Kanematsu Computer Systems represents a strong commitment to Linux and to providing high-caliber Linux training,” said Ransom Love, president and CEO of Caldera Systems, Inc.

“We look forward to a close collaboration with both companies to increase “Linux for Business” and Linux educational opportunities in the Japanese market.”

抄訳:カルデラ社 CalderaSystemsIncの代表取締役、CEOのRansom Love

氏のコメント。

「富士通ラーニングメディアと兼松コンピュータシステムとのパートナーシップの確立はLinuxにとって強いコミットメントを表します。と共に、質の高いLinuxトレーニングを提供をも可能にしました。
さらに、我々は、お互いのコラボレーションにより日本のLinuxビジネスと研修のマーケット拡大を計ってまいります。」